



『新しい始まりの音色』Yosi

1月

1 日 先負	16 月 赤口
2 月 仏滅	17 火 先勝
3 火 大安	18 水 友引
4 水 赤口	19 木 先負
5 木 先勝	20 金 仏滅
6 金 友引	21 土 大安
7 土 先負	22 日 先勝
8 日 仏滅	23 月 友引
9 月 大安	24 火 先負
10 火 赤口	25 水 仏滅
11 水 先勝	26 木 大安
12 木 友引	27 金 赤口
13 金 先負	28 土 先勝
14 土 仏滅	29 日 友引
15 日 大安	30 月 先負
	31 火 仏滅

2月

1 水 大安	15 水 先勝
2 木 赤口	16 木 友引
3 金 先勝	17 金 先負
4 土 友引	18 土 仏滅
5 日 先負	19 日 大安
6 月 仏滅	20 月 友引
7 火 大安	21 火 先負
8 水 赤口	22 水 仏滅
9 木 先勝	23 木 大安
10 金 友引	24 金 赤口
11 土 先負	25 土 先勝
12 日 仏滅	26 日 友引
13 月 大安	27 月 先負
14 火 赤口	28 火 仏滅

3月

1 水 大安	16 木 友引
2 木 赤口	17 金 先負
3 金 先勝	18 土 仏滅
4 土 友引	19 日 大安
5 日 先負	20 月 赤口
6 月 仏滅	21 火 先勝
7 火 大安	22 水 友引
8 水 赤口	23 木 先負
9 木 先勝	24 金 仏滅
10 金 友引	25 土 大安
11 土 先負	26 日 赤口
12 日 仏滅	27 月 先勝
13 月 大安	28 火 友引
14 火 赤口	29 水 先負
15 水 先勝	30 木 仏滅
	31 金 大安

新春

インタビュー



代表取締役社長 出口明美

聞き手 さわやかからいふ顧問 黒田太郎

最高経営責任者 白川秀二

代表取締役社長 出口明美

【黒田】皆さま明けましておめでとうございます。毎年恒例となりました、白川代表と出口社長のインタビューにて、今年のさわやかからいふ通信の幕を開けたいと思います。本年は、出口社長体制になり5年目、会社自体は25年目という節目の年となるようですね。それではまず出口社長に、昨年1年を振り返っていただきたいです。

【出口】ずばり、昨年に点数を付けると70点と申し上げたいです。

【白川】あれ！意外に厳しいですね。私は80点かと思っていたけど。

【黒田】社長と代表の10点の差も気になるところですね。では出口社長、続けて70点の解説をお願いしたいです。

【出口】売上はほぼ順調

だったと言っていて良いでしょう。これは、スタッフの皆さまの努力の賜物であり、皆さまに心から感謝をしたいと思います。その一方で、この新年インタビューにおいて、昨年一昨年もお話ししてきたことが二つあります。それは、部署間のばらつきを無くす、ということと、それぞれの部署が部署内で課題を解決し、社長は本来社長にしか出来ない仕事に注力する組織を作る、ということでした。この二つについては、昨年1年間を通じてもやり切れなかった、いわゆる弊社の最重要課題のようになっているのです。この点が、30点の減点要因になっているのです。

【黒田】なるほど。確かにその二点については、毎年お伺いしてきた記憶が

あります。毎年取り組んでもなかなかやり切れないその難しさは、一体どこにあるのでしょうか？

【出口】実は二つといたっても、部署のトップが大切だという点で共通してお話し、このトップの育成が難しいということに行き着くのかもしれません。もちろん、10年前と比べても5年前と比べても、弊社は成長しており、規模も大きくなってきました。このことは大変喜ばしいことなのですが、大きくなった部署をよく見てみると、形は整っているのですがさわやからしい魂が入っていない、そんな状況が生まれてきているのです。まだ組織が小さかった頃は、白川代表や私の目が行き届いたため、魂を吹き込むことがなんとか出来たので





す。しかし組織が大きくなると、なかなか行き届かなくなる、でも放置出来ない、そうなる。と社長が直接その部署で指揮をとらねばならなくなる、従って社長が本来やるべきことに当たれなくなる、という循環に入ってしまうのです。

【黒田】だからこそ、その部署のトップの力量が物を言う、ということなのです。ではトップの育成というのは何故そんなに難しいのでしょうか？

【出口】やはり部署を預かることの出来る人材には、総合力が必要だからではないでしょうか。担当を持って働いているときは、ある程度得意・不得意を見極めて、この人ならこの仕事を上手くやれるだろう、というようにお任せできるのですが、トッ

プの場合は、あまり得意・不得意にムラがあると、なかなかスタッフが着いて来なくなるのです。そこで、総合力を高めるべく指導をするのですが、やはり人はそれぞれに違います。新卒でまっさらの状態から教育するわけではなく、ほとんどの方が中途で入社し、そうした経歴や、性格など、染み付いたものはなかなか変えられないということなのです。

【黒田】昨年のインタビューでは、「愛を込めて言うべきことを言う」とおっしゃっていたのが印象に残っています。恐らく、言えば傷付くこともあるのかもしれませんが、言わないことの方がよほどその人を傷付けることになるのではないのでしょうか。

【出口】そこなのです。私は社長として、目指す所を明確に伝えるようにしています。明確であるだけに、スタッフにとって厳しいと感じられることもあるのかもしれませんが、まずは目指す所がはっきりしていないと、組織は迷走してしまいます。そして、明確に示した結果として、そこに向かって動ける人と動けない人が出てきます。動けない人、特にそれが管理者の場合には、動いていない事実と修正点を伝えるを得ないのです。何故なら、チームの皆さんがリーダーを見ているからです。社長が指示した方向にリーダーが進んでいなければ、チームの皆さんはそのリーダーに着いて行きません。そうなる前に、そのリーダーの

言動を修正するのが本当の愛だと私は思っているのです。皆で仲良く、という気持ちは分かりませんが、単に仲良くするだけでは結果としてそのチームが全体から取り残されることになりません。仲良く力を結集して、目指すべき所を目指すチームと異なるよう、リーダーには運営していただきたいです。

【白川】出口社長の場合、まずはパートとして弊社

に入社し、そこから正社員、管理者を経て今の立場になっており、言わば現場から管理職まで全てを把握しています。そして、何か事が起きたときの対応は、迅速的確です。だからこそ私は出口に社長を託したわけですが、スタッフにとっては厳しい社長なのかもしれませんが、しかしその厳しさは、まず本人のため、そして利用者のため会社のため、という厳しさですから、



最高経営責任者 白川秀二





スタッフの皆さんにはなんとか乗り越えていただきたいものです。

【黒田】私も毎年このようにお話を伺いすることで、組織運営の難しさや醍醐味を学ばせていただいています。それでは、売り上げが順調だったという点を、少し詳しく解説いただけますでしょうか。

【出口】白川代表に相談しながら、先を見据えてやってきたことの一つに、障害者介護への取り組みがあります。これが軌道に乗りに始めたことが大きいのです。

【黒田】何故障害者介護に着目したのでしょうか？

【白川】その点は私から。2024年に介護報酬制度の改正があるのですが、このときに高齢者介護の点数が引き下げられると

予想されています。しかし障害者介護には大きな変動はないと予想しているのです。

【黒田】さわやかからいふらしい、先を読んだ見事な戦略ですね。それでは具体的に、どのように取り組んでおられるのですか？

【出口】元々私が、同行援助に取り組みようになりまして。知人からの紹介もあり始めたことですが、他の事業者が手を引くなかで、弊社の評価が相対的に高まり、利用者が増えるという良い循環が生まれてきました。それに加えて、障害者への訪問介護を行う事業者を買収する話もいただき、これが昨年9月に実現したことも、売上に寄与し始めています。

【黒田】え？M&Aをされたのですか？確か昨年のインタビューでは、M&A案件があったけど実現しなかったというお話があり、また、御社は拡大路線を採らないというお話もあつただけに、やや意外な感じがします。出口社長と白川代表の、どちらが主導された案件だったのでしょうか？

【出口】私です。もちろん代表には相談しながらですが、私が進めた案件です。

【黒田】それもまた意外です。昨年までのインタビューですと、冒険家の白川、堅実路線の出口、との印象でした。出口社長をそこまで突き動かしたものは何だったのでしょうか？

【出口】実はこの案件は、一度打診があり、価格が折り合わずに立ち消えと

なった後、再度打診が来た案件でした。しかもその事業所を立ち上げたのは、元さわやかのヘルパーだった中国の女性なのです。当然、私は彼女をよく知っていました。事業所を立ち上げた後も、風の便りで活躍を知っていたのですが、どうしてそこまで働くの？と驚くほどの働き者でした。一度

【黒田】白川代表はこの二度目の話を、どのように受け止めておられたのですか？

【白川】弊社として許容できる値段を示した後は、出口社長に全てを任せることにしました。

【黒田】それにしても私は、単に元ヘルパーという知った方がやっている先だからという理由で、出口社長が主導したというのが不思議なのですが。

【出口】もちろん、先ほど話題に出た介護報酬改定により、障害者介護の魅力が上がるという見通しが前提ではあるのですが、この方は経営者としての能力が大変高く、また利用者側の視点も持つており、さらにはヘルパーを大切にするという、三拍子そろった方なのです。こういう方が事業を立ち上げるなら、私は応援したいと思いましたが、こうして二度も打診があるという事は、今こそ彼女を応援すべく話をまとめるべきなのだと思います。そして彼女は、彼女自身とスタッフがその事業部門に残るとい





う、私の条件を飲んでく
れました。それならば、
なんとかして話をまとめ
ようと思ったのです。

【黒田】白川さんはこの買
収をどう評価されている
のですか？

【白川】障害者介護への期
待、売上増加効果など、
出口社長の判断は実面的
確だったと思っています。
弊社としては、二件目の
買収案件であり、かつて
ブラザー系列の事業所を
買収して以来の案件です。
介護業界では、M&Aの成
功事例が少ないと言われ
ているだけに、弊社がむ
しろ成功例になるうでは
ないかと意気込んでいま
す。ただ、こうした案件
が上手くいく背景には、
出口社長の敵を作らない
姿勢があるのだろうと見
ています。辞められた方
でも大切にすることの姿勢

は、喧嘩早い私としては、
見習わなければなりません。
ん。

【出口】敵を作らないとい
うことは、ずっと意識し
てきたことでした。もち
ろん、思いを込めて接し
てきた方が辞められる、
その方が独立されるとい
うことを、肯定的に受け
止められない時期もあり
ました。しかしあるとき
考え方が180度変わっ
たのです。さわやからい
ふが人材を育て、その人
材が外で活躍するのは素
晴らしいことなのではな
いかと。そう思えたら、
気持ち明るく前向きに
なり、そういう方々とは
長く信頼関係を保ちたい
と思うようにもなしまし
た。するとどうでしょう
か！独立された方々と、
持ちつ持たれつ、助け合
える関係が出来たのです。

今回のM&Aもその成果
なのかもしれません。
黒田 素晴らしいお話を
お伺いできました。それ
ではお二人から、今年の
抱負を語っていただきま
しょう。

【出口】一言で言うとなんか
ですね。毎年同じことを
申し上げている気もしま
すが、弊社は確実に進化
しています。その進化を
さらに加速する人事が今
の弊社には必要であり、
これで完了とはならない
ことでしょう。

【白川】まさにその通りで
す。リーダー養成と適材
適所の配置を今年も行い、
部署間のバラつきを無く
し、部署ごとに自ら課題
を解決できる、そんな組
織作りを出口社長中心に
やってもらえることで
しょう。なお私自身は、
創設25周年に合わせて

本を出版する予定です。
どうぞ楽しみにしてい
てください。

【黒田】今回も貴重かつ盛
沢山のお話を有り難うご
ざいます。お二人と読者
の皆さまが気付かれたか
どうか？昨年、一昨年は
コロナの話題で持ち切り
でした。その対応への苦
慮がお話の中心だったの
です。しかし今回、お二
人からコロナの「コ」の
字も出ませんでした。昨
年は第6・8波があった
にも関わらず、です。も



さわやからいふ顧問 黒田太郎

ちろん大変なご苦労は引
き続きなのであるうと思
像しますが、お二人の頭
の中は完全にポストコロ
ナになっているのだと私
には感じられました。世
の中がコロナの問題に止
まる中で、常に世の中の
先を行くお二人らしいな
と思えました。さわやか
らしい社のますますのご
発展を祈念しつつ、新年
恒例のインタビューを締
めくくらせていただきま
す。



問わず語り

く伝道ポスターの言葉からく

(33)



林河山 明泉寺住職 林川英昭

「問わず語り」とは、だれにも問われることなく自らが話をする事です。お寺の門前に伝道掲示板がありさまざまな言葉が書かれています。少し足を止めてその言葉を自分なりに味わってみませんか。

「極楽湯」 効能

く自分のことを見直せますく

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

1月には旧暦では春ですが、新暦はまだ冬です。この季節、恋しいのは温泉と想うのは私だけではないと思います。今月は、お寺の関係者が出しているカレンダーの言葉から選んでみました。みなさん、温泉は好きですか？
私の住む九州は北海道や東北に並ぶ温泉処です。名

温泉に行きますと必ず成分とともに効能書きが掲示されています。例えば別府温泉のあるお風呂では「泉質：塩化物泉 効能：切り傷、腰痛、関節痛・・・」などと書いています。



表題は「極楽湯」とあります。實在しそうですが、ここは仏教に照らした言葉ですので、極楽とは極楽浄土のことをいいます。仏の世界です。人間世界の温泉ではありません。効能は「自分のことを見直せます」とあります。
人間は自分中心に物事を考える性質を持っているため、一度行ったことを見直

す、反省するということが苦手です。反省しないとまた同じ失敗を繰り返すので、一応反省はしますが、自分が悪かった、人間は悪を犯す存在だという視点に立つことはまれです。特に近代の人間は立ち止まって考える時間が与えられていません。

たとえば、地球温暖化ということを考えると地球にとって今の人間生活のありようが悪影響を与えていると思っではいるのですが、経済成長を止めることはできないので多少は地球に無理を強いることを良しとする雰囲気があります。ここは経済成長を止めても立ち止まる必要があるのではないのでしょうか。
極楽、つまり仏の浄土は人間のみにくい心をうつしだす鏡です。温泉につかる立ち止まる時間を作り、リラックスした気持ちの中で、その温泉にうつる自分

の顔と心をゆっくり見直してみませんか。
反省を仏教では慚愧（ざんき）といいます。ただの反省ではありません。「慚」は自身と仏法に照らして我が過ちを見直すこと、「愧」は世間に照らして自分の過ちを見直すことです。それができてこそ、人々は互いを敬い、助け合いながら生きる事ができると仏は説くのです。

ところで、名湯別府温泉には「地獄」もあることをご存知ですか。海地獄、血の池地獄、そしてなんと坊主地獄まであります。僧侶の私は地獄の住人なのでしようか。極楽と地獄は表裏一体です。極楽湯で自分磨きしないと地獄へまっさかさまに落ちてしまいます。お気を付け下さい。

参考文献：大神信章著

『学佛大悲心』（探究社）

黒田太郎の政治小話 (25)

知事選・地方選挙の話題



皆さまあけましておめで
とうございます。さわやか
らいふ顧問、愛知県議会議
員の黒田太郎です。昨年の
話題といえばワールドカッ
プサッカーでしょうか。一
次リーグスペイン戦での、
三苦選手の1ミリでも可能
性があればと走りこんでの
アシストが心に残っていま
す。絶対に諦めない、投げ
出さないことの尊さを学ば
せていただきました。

さて、今年の政治関連行
事で近々予定されているも
のとしては、愛知県知事選
挙(2月)と統一地方選挙
(4月)があります。それ
ぞれについて、この原稿を

書いている令和4年12月上
旬時点の話題をまとめてみ
ます。もちろん状況は刻々
と変化しますので、その後
ガラリと変わっていたらお
許しください。

まずは愛知県知事選挙で
す。愛知県では大村県政が
3期12年続いていますが、
大村知事は4期目挑戦の意
思表明をしました。日本の
地方自治体では、行政の
トップも選挙でえらばれ、
議会議員も選挙でえらばれ
る、いわゆる二元代表制を
採っています。そして何の
決まりもないのですが、知
事や市長などの行政のトッ
プは、3期12年を節目と考

え、4期目以降を長期政権
と捉える傾向があります。
私は県議会議員として、県
庁職員の皆さまとともに仕
事をしますので、なんとな
く分かる気がするのです
が、トップが長くその地位
にいと、なかなか行政職
員の方からトップに対し耳
の痛いことを言えなくなる
ようです。議会との関係も
わかり、本来知事や市長に
苦言を呈するのが議会の役
目ですが、その緊張感が緩
みがちになるようです。は
たして大村知事の場合ほど
うか?そんな目で知事選挙
を見ていただくと良いと思
います。

次に統一地方選挙です。
私を含めた愛知県議会議
員、および名古屋市会議員
の選挙が4月上旬に行わ
れ、全てではありませんが、
その他市町村の首長選挙と
議会議員選挙が4月の下旬
に行われます。注目点は、
どの程度候補者が擁立され
るかということです。4年
前の統一地方選挙では無投
票の選挙区もあり、議会活
性化の観点でいかななもの
かという意見が聞かれまし
た。こうした状況下、今回
は、維新の会、減税、参政
党といった先が、どの程度
地方選挙で候補者を擁立出
来るかによって、混戦とな
る選挙区も出てくること
でしょう。維新の会は、最近
の国政選挙で勢いをつけて
いるため、これを地方議会
にも広めたい意向です。減
税は、そんな維新の会と連
携したかったのですが、交
渉は決裂、むしろ維新の会
と戦う選挙区もありそうで

す。参政党は、昨年の参院
選で初めての議席を獲得
し、地方選挙にも意欲を見
せています。こうした党を、
既存の自民、公明、立憲、
国民民主、共産が迎え撃つ
ことになるわけです。地方
選挙は、より身近な地域の
声を代弁する人を選ぶ選挙
です。多くの方に投票所に
足を運んでいただけること
を切に願います。

黒田太郎氏の略歴

一九六七年一月 生まれ
一九九〇年四月
日本銀行入行
二〇〇二年七月
大塚耕平参議院議員秘書
二〇一五年四月
愛知県議会議員(千種区選挙区)



今、医療界の変革を迎えて

〜2024年を見据えて

J A愛知厚生連海南病院 名誉院長 山本直人

令和5年の新らしき年を迎え、皆様にご心よりお慶び申し上げます。今年こそ世界の全ての方々に、平安、平和に溢れた年であるよう祈念申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的パンデミックに始まり、もうはや3年が経過することとなりますが、私達は、辛抱強く、感染予防対策や、ワクチン接種、開発された治療薬を組み合わせた有効な治療もすすみ、当初対峙する相手のウイルスの正

体が不明ではありませんしたが、かなりの知見の集積とともに、その結果としての成果をあげてきたものと考えます。しかしな



がら、原稿執筆時点では、やはり変異株の感染者数は再増加しており、いわ

ゆる第8波のまったただ中にいるものと思われれます。年が明け、しばらくは続くかとおもいますが、そろそろノーマルな社会を取り戻してゆきたいものです。そのほかにも、地球規模での課題では、ウクライナ侵攻をはじめとする各地での紛争や戦闘という悲しい現実や、地球温暖化に伴う、環境破壊、気候変動、大規模自然災害など、対応すべき問題は山積でしょうが、人類は英知を結集し、今年こそ少しでもより良き方向で進み出すことを心より願う次第です。

さて、本年あるいは翌年2024年は、医療・保健・福祉をふくめ、医療界にとりまして、さまざまな計画のおおきな節目でもありますから、変わりゆく2024年をより良きものとするために、2023年は、様々な議論がなされ計画を策定

するという医療界にとつて、大変重要な年に位置づけられます。少し専門的なお話も含まれますが、是非皆さまにも、医療界のどこが、どのように変わってゆくのか知って頂きたくお話をしたいと考えます。

代表的な部分を列記いたしますと、第8次地域医療計画（5疾病、がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病・精神疾患、6事業、救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児救急を含む小児医療、新興感染症医療）、地域医療構想、医師確保計画、外来医療計画、在宅医療、医療介護連携などがあげられることとなります。なかでも、毎回6年間づつの計画である地域医療計画（第8次は、2024年から2029年）は、大きな柱でもあり、

地域ごとに、5つの病気である、がん、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病、精神病に關して、地域の主なる病院の役割分担や連携体制を会議で話し合っ、ネットワーク構築をすることとなります。これは、6事業も同じことでありますゆえ、詳細は割愛させていただきますが、変更点としましては新型コロナウイルス感染症のパンデミックを鑑み、今後新たな感染症の出現にも対応できるように、1事業の新興感染症医療が追加されたことであり、今後の重点事業とも考えるべきと思われます。これらは、地域の住民の方々が安全・安心して暮らせるために地域医療計画として綿密な計画を立て、ネットワークを構築することが極めて重要なことと考える次第です。ちなみに、計画全体はすべて公開されておりますので、興味

がおありの方は、県のホームページをご覧ください。ればと考えます。(現在は、第7次地域医療計画・中間見直しが公開されています)。

地域医療計画と連動する形で、地域医療構想(地域での各医療機関の役割分担 高度急性期、急性期、回復期、慢性期という区分わけとなります)、外来医療提供体制の確保(地域医療構想は主に入院病床が対象となるため、外来機能の役割分担と理解できません)、医師確保計画(地域の医療機関が適切な機能を発揮するために、機能にみあった医師数の確保が必要となり計画的配置も考慮しなければなりません)、医師の働き方改革(時間外労働の上限規制、追加的健康確保として連続勤務時間制限・勤務時間インターバル確

保、医療機関勤務環境評価センターの設置)など多くの計画が平行してすすめることとなり、そのため各種会議が開催され、全体計画の整合性及び精度を確保することとなります。

医師確保については、数年前から本格的に、医学教育の在り方も議論され、医学部最後の2年間と卒業後の2年間の初期臨床研修のシームレスな医師育成がなされつつあり、またひきつづく新専門医制度による専門性も担保される制度設計がなされ、医学的総合力をもったジェネラリストマインドを持ったスペシャリストの養成がなされていることとなりました。

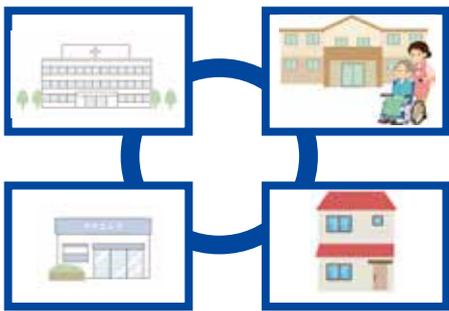
部臨時定員を暫定的に増員する取り組みがなされ、令和3年度医学部定員は9357名まで増加となりました(平成20年度は7793名)。さらに、詳細は割愛いたしますが、地域偏在や診療科偏在への是正への取り組みもなされています。

にもとずき、体系的な地域医療提供体制を検討されている現状はお分かりいただけたものと考えます。しかしながら、医療界は様々な職種から構成されていますので、ますますチーム医療や、介護、在宅医療との連携が必要かと思われまます。そして、なにより地域の皆さま方のご協力とご理解がなくてはなりたつものゆえ、いろいろなご意見を賜りながら、私個人としても、新しいあり方も考慮しつつ、しっかりと地域医療を考えてまいりたいと存じます。

いままで、現状とこれからの医療界のことを述べてまいりましたが、あまり聞きなれないことがらですし、やや専門的な

医療界のみならず日本がさまざまな変革をむかえる年なのかもしれません、本年が素晴らしい年でありますよう祈念申し上げます、今回のコラムの結びとさせていただきます。

かなりきめ細やかな数値部分が、恐縮ですが、



【略歴】
昭和四四年三月
名古屋大学医学部卒業
昭和四四年五月
名古屋第二赤十字病院
昭和六三年七月
愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院
脳神経外科部長
平成十五年四月
愛知県厚生農業協同組合連合会海南病院 病院長

【主要な公職一覧】
(平成二〇年五月現在)
日本脳神経外科学会専門医・指導医
名古屋大学医学部 臨床教授
日本病院会 理事
日本病院会 愛知支部 副支部長
ほか



J A愛知厚生連
海南病院 名誉院長 山本 直人

まほろば中川



まほろば中川では2年ぶりのハロウィンパーティーを開催しました。今日はハロウィン一色のゲームで楽しんで頂きます。最初に『ハロウィンだるま落とし』です。ハロウィンの絵柄に装飾した段ボールを5つ積んで、だるま落としに挑戦していただきます。思いのほか難しく成功者が出ませんでした。スタッフも挑戦しましたが全滅。次からは3つのグループに分けてゲームを楽しんで頂きます。



た。一つ目は『おぼけ投げ』ハロウィンのおぼけが描かれたボードの穴が開いた部分にピンポン玉を投げ入れます。これも意外と難しい。二つ目は『目玉すくい』ですが、利用者さんから「気持ち悪い」と言われた目玉をレンジで時間内にいくつすくえるかが勝負。三つめは『おぼけ射的』。かぼちゃやフランケンやミイラ男などいろいろな的を倒すゲームです。こちらのおぼけは



「かわいいね」と好評でしたので、お土産に帰って帰って頂きました。最後は『リアル間違い探し』です。前に並んだ4人のスタッフの姿を記憶して頂き、一旦楽屋に戻り一人二箇所間違いを作って再登場！さあ間違いを探して下さい。これは利用者さんの勝ちで、すべて正解されました。表彰式ではまほろばでレクリエーションの絶対王者の利用者さんが2冠を獲得しました。凄いですね。この日のおやつはパンプリンでおやつはパンプリンでハロウィン感満載です。最後は出口社長恒例の「エイエイオー！」の掛け声で終了し、大成功に終わりました。



午後の楽しみ

昼食後に行われるジェンガ大会はまほろば中川の目玉レクリエーションといっても過言ではありません。あんな利用者さんが、朝来所されるなり「今日これやる？」と、ジェンガの仕草をする、と、うんうんと笑顔で頷いて答えます。「今日はここでやろうか」と、テーブルを決めたらみなさんが集まってきてジェンガが始まります。毎回10人程の利用者さんが集まり大人気。スタッフも毎日利用者さんが楽しめるようにレクリエーションを考えたり体操と一緒にやったりしてくれています。利用者さんにとって居心地の良い空間になるといいな。



玄関壁画

昨年11月にまほろば中川の玄関壁画をリニューアルいたしました。今回は絵を描くことが得意なスタッフが下絵を描きました。「誰が描いたの？上手だね」とスタッフの画力に驚かれ、利用者さんから褒めの言葉をいただきました。そんな話をしながら利用者さんが力を合わせ下絵に貼り絵をしてくださり完成しました。出来上がりを見て「かわいいね。これ」「家に持って帰りたい」と利用者さんから良い評価が聞けました。



まほろば稲西



ハロウィン



昨年は、まほろば稲西で初めてのハロウィンパーティーを開催しました。初めてのなので手探り状態でしたが、『おぼけなんてないさ』という歌をスタッフと一緒に歌って踊りました。会場が盛り上がりすぎてきたところでゲームの始まり。最初は『おぼけ投げ』ゲームです。ハロウィンの絵が描かれたボードに穴が開いていて、そこにピンポン玉を投げ入れるとポイントです。元野

球少年の利用者さんが大活躍！次に『目玉すくい』です。目玉が「気持ち悪い」「本物っぽい」との声で盛り上がりまりました。次に『おぼけ射的』です。折り紙の風船にかぼちゃや黒猫などの絵を描いて紙皿に乗せて撃ち落としますが、紙皿と風船なので当たると豪快に飛び散りました。「ストレス解消になる」「もつとやりた

い」と好評でした。みなさんコロナ禍でストレスが溜まっているのでしょうか。利用者さんにはここで使った風船をお土産に持ち帰っていただき



ました。最後は『帽子飛ばし』

です。かぼちゃの顔が描かれた提灯に帽子をかぶせて先ほど使った目玉のボールを投げて帽子を落とすゲームです。中々ボールが当たらないので大きなボールに替えたらよく当たり、みなさん大爆笑！楽しんで頂けてほつとしました。



敬老会



昨年秋の敬老の日に『敬老会』を開催しました。コロナ禍でご家族と中々会うこ



とが出来ない利用者さんにスタッフからお祝いをさせていただきました。そして記念に亀と鶴の折り紙を貼ったメッセージカードを持って写真撮影をしました。利用者さん一人一人に心を込めて作りプレゼントしました。「立派なので写真撮影するだけで貰えると思わなかった」と喜んでみえました。この日のおやつは、栗餡と生クリームをふわふわの生地で挟んだ『栗ぱふぱふ』を食べていただきました。「もう一個食べたい」と、美味しかったようです。「職員さんの分はないの？一緒に食べよ」と優しい声をかけていただきましたが、私たちはみなさんの笑顔だけで充分です。



散歩



春の桜の花見をしてから久しぶりに近くの稲西公園へ散歩に出かけました。今回は紅葉狩りを兼ねた散歩です。当日はお天気も良く風もなかったから絶好のお散歩日和でした。今年の紅葉は色付づきが良いと、聞いていた通り綺麗な紅葉でした。「ずっとここに居たい」「秋の空って好き」など、散歩を満喫している様子を見てやはり自然は偉大なあと感じました。「絶対また行こうね」という素敵な笑顔にスタッフもパワーを頂きました。

新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

現在も続くコロナ禍で、昨年からの課題である人材の育成を進めなければいけません。今年は一層、人材育成と適材適所の配置を行い、部署間のバラつきを無くし部署ごとに自ら課題を解決できる組織作りを、出口社長を中心に進めていただきます。と考えています。

皆様の益々のご発展と皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

令和五年

最高経営責任者 白川秀二



新年のご挨拶

お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

コロナの波が幾度も押し寄せて参りますが、それに屈せず皆様には良い介護をと頑張つて参ります。さわやからいふとして目指す所を明確に示し、さわやからいふの心を理解した人材育成を考えています。

どうぞ本年も宜しくお願いいたします。

令和五年

代表取締役社長 出口明美





さわやかからいふ本社・中川事業所

- 訪問介護事業 2371000759
- 居宅介護支援事業 2371002177
- デイサービス事業 2371003019
- 介護教育事業 介護職員初任者研修
同行援護従業者養成研修

〒454-0024
 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL : 052-364-6001 FAX : 052-364-6005
 デイサービス「まほろば」
 TEL : 052-364-6007 FAX : 052-363-6027

ウイズレント

- 福祉用具貸与
 - 介護予防福祉用具貸与
 - 特定福祉用具販売
 - 特定介護予防福祉用具販売 2371003142
 - 名古屋市介護保険
住宅改修費受領委任払 7681000058
- 〒454-0024 名古屋市中川区柳島町4丁目16番地
 TEL : 052-304-8008 FAX : 052-364-6005



中村事業所

- 住宅型有料老人ホーム
- デイサービス事業
2370503514

住宅型有料老人ホーム「さわやかの家 稲西」
 TEL : 052-414-7704
 デイサービス「まほろば稲西」
 TEL : 052-414-7335
 〒453-0849 名古屋市中村区稲西町90番地
 FAX : 052-414-7336



みずほ事業所

- 訪問介護事業 2370800993
- 居宅介護支援事業 2370801231

〒467-0012
 名古屋市長久区豊岡通1丁目25番地
 シャンボール近藤 1F
 TEL : 052-737-6565 FAX : 052-737-6567

★★★ さわやかからいふ スタッフ募集 ★★★



- | | | |
|-------------|-------|-------------|
| ①登録ヘルパー | (パート) | [中川・みずほ事業所] |
| ②介護職員 | (パート) | [中村事業所] |
| ③デイサービススタッフ | (パート) | [中川事業所] |
| ④サービス提供責任者 | (正社員) | [中川・みずほ事業所] |
| ⑤介護支援専門員 | (正社員) | [中川・みずほ事業所] |



詳細や、その他職種の募集につきましては <https://sawayakalife.jp>

または ☎ 0120-976-619 までお尋ねください。

さわやかからいふフェイスブック開設しました。 <https://www.facebook.com/sawayakalife>